

中播磨(市川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量													備考
			全体	うち計画期間内	～H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	
1. 河川下水道対策																
(1) 河川対策																
(二) 八家川	姫路市木場～八家 高潮対策 護岸、掘削	県	L=910m	—												社会基盤整備プログラム 前期(H26～30):継続 後期(H31～35):継続
	高潮対策排水機場整備 (水門、ポンプ場)	県	水門、 排水機場	水門、 排水機場												社会基盤整備プログラム 前期(H26～30):継続、 完了 H29年5月供用開始予定
	姫路市八家 護岸、河床掘削	県	L=1,700m	—												社会基盤整備プログラム 前期(H26～30):着手 後期(H31～35):継続
	調節池	県	調節池	調節池												社会基盤整備プログラム 前期(H26～30):着手 後期(H31～35):継続
(二) 市川	河川改修 護岸 他	県	L=4,200m	—												社会基盤整備プログラム 前期(H26～30):継続 後期(H31～35):継続
(二) 振古川	護岸、橋梁 他	県	L=1,960m	—												社会基盤整備プログラム 前期(H26～30):継続 後期(H31～35):継続

中播磨(市川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量													備考	
			全体	うち計画期間内	～H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34		H35～
(二)船場川	築堤、護岸、河床掘削、橋梁架替等	県	L=1,535m	—			物件補償	掘削、 護岸 L=350m	掘削、 護岸 L=600m								社会基盤整備プログラム 前期(H26～30):継続 後期(H31～35):完了
	姫路競馬場 洪水調節施設整備	県	調節池	調節池		場内掘削 (6万m3)	場内掘削 (2万m3)	用地補償 完了	導水路工 事着手 場内二次 掘削開始								社会基盤整備プログラム 前期(H26～30):継続、 完了
(二)水尾川	護岸、河床掘削	県	L=3,160m	—			物件補償	物件補償	物件補償								社会基盤整備プログラム 前期(H26～30):継続 後期(H31～35):継続
	辻井川合流点～法河川上流端 捷水路 等	県	L=1,300m	—													社会基盤整備プログラム 前期(H26～30):着手 後期(H31～35):継続
(二)大井川	山陽新幹線～国道2号 河床掘削、河道拡幅、護岸 等	姫路市	L=1,200m	築堤、護岸 橋梁			築堤、 護岸、 橋梁、 用地、 物件補償	橋梁、 物件補償	用地、 物件補償								社会基盤整備プログラム 前期(H26～30):継続 後期(H31～35):完了
(二)夢前川	護岸 他	県	L=5,300m	—													社会基盤整備プログラム 前期(H26～30):継続 後期(H31～35):継続

中播磨(市川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		年度											備考		
			全体	うち計画期間内	～H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34		H35～	
(二)恒屋川	護岸、橋梁 他	県	L=350m	—														社会基盤整備プログラム 前期(H26～30):継続 後期(H31～35):完了
(二)汐入川	老朽化対策、矢板護岸修繕	県	—	—														社会基盤整備プログラム 前期(H26～30):着手 後期(H31～35):完了
(2)下水道対策																		
姫路市公共下水道	年超過確率1/10 49.5mm/hr対応整備	姫路市	雨水幹線 L=145,720m 雨水ポンプ場 26箇所	L=1,720m 3箇所														雨水幹線 天川第一ポンプ場、第二 ポンプ場、大塩ポンプ場増設
福崎町公共下水道	年超過確率1/7 46mm/hr対応整備 川端雨水幹線L=700m 川すそ雨水幹線L=605m 等	福崎町	L=1305m	L=1305m			川端 L=345m L=341m	川端 L=348m L=348m	川端 L=10m	川すそ L=185m	川すそ L=75m	川すそ L=164m	川すそ L=181m					H25～27川端雨水幹線 H27～35川すそ雨水幹線
高砂市公共下水道	年超過確率1/7 42.6mm/hr対応整備 天川ポンプ場増設 等	高砂市	・ポンプ増設 (天川、天川第 2、島の川) ・雨水幹線整備	・ポンプ増設 (天川、天川第 2、島の川) ・雨水幹線整備			天川ポンプ 天川第2ポンプ		島の川ポンプ									天川1P: φ1000mm増設 天川2P: φ1500mm増設 島の川P: φ600mm×2台増設
太子町公共下水道	年超過確率1/5 43mm/hr対応整備	太子町	L=290m	L=290m						290m								

中播磨(市川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		期間[黒字:計画、赤字:実績]											備考
			全体	うち計画期間内	～H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	
2 流域対策																
(1)調整池の設置及び保全																
調整池の設置及び保全		県・市町	-	-												
(2)土地等の雨水貯留浸透機能の確保																
県立学校	校庭貯留	県	19校	8校												[モデル地区内] 福崎高校、県立大学(新在家) 6校 11校
市立学校	校庭貯留	姫路市	2箇所	1箇所	1 1	1 1										広瀬中 増井小
市立学校	校庭貯留	高砂市	-	-	1											阿弥院小
市立公園	公園地下貯留	姫路市	3箇所	3箇所												溝口駅前広場・松原ノ荘公園 ・英賀保駅北第二公園
県管理道路における歩道の透水性舗装	県管理道路における歩道の透水性舗装	県	歩道の透水性舗装	歩道の透水性舗装												実績:各時点の道路台帳(区域変更にかかる)より算出
市管理道路における歩道の透水性舗装	透水性舗装、浸透側溝等の整備	姫路市	11箇所	11箇所	9箇所 9箇所	2箇所 2箇所										浸透柵
県管理道路における浸透側溝の整備	透水浸透側溝等の整備	県(姫路土木)	3700m	3500m												120m 0m 130m 90m 250m 300m 200m
姫路総合庁舎	雨水貯留タンク設置、駐車場透水性舗装等	県	タンク設置1基、透水性舗装等	タンク設置1基、透水性舗装等												タンク設置 1 [敷地面積]15,790m2 [駐車場]222台

中播磨(市川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		期間[黒字:計画、赤字:実績]											備考		
			全体	うち計画期間内	～H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34		H35～	
県営住宅 (姫路御国野・御着)	駐車場貯留 V=660m ³	県	駐車場貯留 V=660m ³	駐車場貯留 V=660m ³														※建替工事期間(H25～H36)に随時実施
県営住宅 (姫路書写)	駐車場貯留 V=290m ³	県	駐車場貯留 V=290m ³	駐車場貯留 V=290m ³														※建替工事期間(H26～H36)に随時実施
福崎町スポーツ公園	ゲートボール場での雨水貯留機能改修検討	福崎町	-	-														
姫路こども家庭センター	雨水貯留タンク	県	タンク設置2基	タンク設置2基														
学校や公民館	雨水貯留タンク	姫路市	100箇所	100箇所														
太子町役場 (新庁舎)	緑化ブロック駐車場・屋外倉庫雨水貯留槽	太子町	1箇所	1箇所														
公民館	雨水貯留タンク設置	太子町	3箇所	3箇所														
ため池	ため池改修に合せた事前放流設備の整備	県 (姫路土地改良、光都土地改良)	27箇所	26箇所														農林水産ビジョン2025 農村地域防災減災事業
ため池	洪水調節機能のある洪水吐、事前放流施設の整備等	姫路市	20箇所	4箇所														
ため池	廃止ため池の治水活用(イマ谷池)	福崎町	・洪水吐改造 ・水路整備 L=305m	・洪水吐改造 ・水路整備 L=305m														
ため池	洪水調節機能のある洪水吐、事前放流施設の整備等	高砂市	4箇所	4箇所														数字は予定箇所数。その他はため池管理者と調整が整い次第実施。
ため池	洪水調節機能のある洪水吐、事前放流施設の整備等	太子町	1箇所	1箇所														

中播磨(市川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		期間[黒字:計画、赤字:実績]											備考		
			全体	うち計画期間内	～H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34		H35～	
ため池	洪水調節機能のある洪水吐、事前放流施設の整備等	太子町	23箇所	5箇所			1 0		1		1		1		1		1	1箇所/2年間
ため池	総合公園内のため池への雨水貯留機能付加	太子町	1箇所	1箇所														
田んぼダム	セキ板配布・設置啓発	県 (姫路土地改良)	1,948ha	165ha			19 宮内資源 保全隊	102 庄自治会等	44									多面的機能支払交付金 161地区(水田3,247ha) 農林水産ビジョン2025 セキ板1000枚作戦
田んぼダム	セキ板配布	福崎町	78.7ha	78.7ha			40ha 60ha	38.7ha 18.7ha										
田んぼダム	啓発活動	太子町	-	-														計画地域内のほ場整備済水田面積約18haと少ないことから、積極的に啓発活動を行う。
各戸貯留	雨水貯留タンク設置費助成	姫路市	500件	500件				100 98	100	100	100	100						
各戸貯留	雨水貯留タンク設置費助成	高砂市	250件	250件					50	50	50	50	50					件数は、高砂市内全域が対象。
各戸貯留	雨水貯留タンク設置費助成	太子町	85件	85件			10 8	10 7	10	10	10	10	10	10	10	10		
(3)貯水施設の雨水貯水容量の確保																		
貯水施設の雨水貯水容量の確保		県・市町	-	-														
(4)ポンプ施設との調整																		
ポンプ施設との調整		県・市町	-	-														

中播磨(市川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		期間[黒字:計画、赤字:実績]											備考	
			全体	うち計画期間内	～H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34		H35～
(5)遊水機能の維持																	
遊水機能の維持		県・市町	-	-													
(6)森林の整備及び保全																	
災害に強い森づくり	災害緩衝林の造成 等	県 (加古川農林水産振興事務所)	184ha	144ha	40	20	2	2	2	2	42	32	10	32	2		ひょうご農林水産ビジョン2025 事務所毎の数値のため、計画地域内の面積とは異なる。
災害に強い森づくり	災害緩衝林の造成 等	県 (姫路農林水産振興事務所)	5,337ha	2,239ha	3,098	279	310	319	294	354	216	218	250	216	77		ひょうご農林水産ビジョン2025 事務所毎の数値のため、計画地域内の面積とは異なる。
災害に強い森づくり	災害緩衝林の造成 等	県 (光都農林振興事務所)	6,341ha	3,151ha	3,190	517	407	372	367	426	301	333	303	313	179		ひょうご農林水産ビジョン2025 事務所毎の数値のため、計画地域内の面積とは異なる。
災害に強い森づくり	災害緩衝林の造成 等	県 (朝来農林振興事務所)	8,158ha	3,121ha	5,037	373	520	410	523	428	314	349	321	351	55		ひょうご農林水産ビジョン2025 事務所毎の数値のため、計画地域内の面積とは異なる。

中播磨(市川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		期間[黒字:計画、赤字:実績]											備考
			全体	うち計画期間内	～H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	
3 減災対策																
(1) 浸水が想定される区域の指定																
浸水想定区域図の作成		市町	-	-												
水防法改正に伴う洪水浸水想定区域の指定	想定し得る最大規模の洪水に係る浸水想定区域の公表	県	6河川	5河川						市川					天川等2 越知川等2 夢前川	[水位周知河川] 市川、大津茂川、天川、越知川、夢前川、菅生川(6)
まると・まちごとハザードマップ	実績浸水深等の明示表示方法の検討 等	朝来市	-	-					作成 作成							朝来市ハザードマップ作成
浸水情報等の周知	CGハザードマップ、ハザードマップの更新等	市川町	4地区	4地区							4					
まると・まちごとハザードマップ	実績浸水深等の明示表示方法の検討 等	市川町	30箇所	30箇所						30						
(2) 県民の情報の把握																
県民の情報の把握		県民	-	-												
(3) 浸水による被害の発生に係る情報の伝達																
雨量・水位情報		国・県・市町	-	-												
河川監視画像	インターネット・ケーブルテレビ	県・市町	-	-												
洪水予報		県	-	-												
氾濫危険水位等の見直し	氾濫危険水位等の見直し	県	6河川	6河川												[水位周知河川] 市川、大津茂川、天川、越知川、夢前川、菅生川(6)
氾濫予測システム		県	-	-												
道路アンダーパス部の浸水情報	冠水情報板の設置 等	朝来市	1	1						1						水深表示板の設置 生野地域(市道穴原線:南真弓地区)

中播磨(市川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		期間[黒字:計画、赤字:実績]											備考		
			全体	うち計画期間内	～H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34		H35～	
「ひょうご防災ネット」による情報発信		県・市町	-	-														
警戒避難に役立つ情報の迅速確実な提供	情報の精度向上、効果的な情報の伝達 等	朝来市	20集落	20集落				20										各区へ朝来市ハザードマップ配布
浸水情報等の周知	ハザードマップ作成・説明会	神河町	-	-				40箇所		作成			作成					
警戒避難に役立つ情報の迅速確実な提供	行政防災無線(同系統)整備	神河町	-	-						整備								防災行政無線(同報系)システム整備事業
警戒避難に役立つ情報の迅速確実な提供	防災無線による情報の精度向上、効果的な情報の伝達 等	市川町	町内30区	-			30区											
浸水情報等の周知	出前講座等の開催	姫路市	35回/年	35回/年		146	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	
警戒避難に役立つ情報の迅速確実な提供	情報の精度向上、効果的な情報の伝達 等	姫路市	10回/年	10回/年			10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
浸水情報等の周知	CGハザードマップ、出前講座 等	高砂市	出前講座50回/年	出前講座50回/年		H25	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	地域の協力が必要な事業であるため実施回数を目標とし、周知を図る。
警戒避難に役立つ情報の迅速確実な提供	情報の精度向上、効果的な情報の伝達 等	高砂市	防災ネット高砂登録16,000件	防災ネット高砂登録16,000件		9,458	11,140	11,789	11,816	12,500	13,100	13,700	14,300	14,800	15,300	15,800	16,000	有益な情報を提供することにより防災ネットの認知度を高め、登録者数を増加させる。
浸水情報等の周知	CGハザードマップ、出前講座 等	太子町	12回/年	12回/年			3	3	2	12	12	12	12	12	12	12		出前講座を随時開催し、ハザードマップ等を周知する。
警戒避難に役立つ情報の迅速確実な提供	情報の精度向上、効果的な情報の伝達 等	太子町	-	-														
(4)浸水による被害の軽減に関する学習																		
自主防災組織の結成推進・活性化	自主防災組織の結成推進、防災リーダー等の育成、出前講座 等	朝来市	1	1					1									H27年防災士により朝来防災の会結成
浸水情報等の周知	出前講座	朝来市及び朝来防災の会	20集落	20集落			2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
自主防災組織の結成推進・活性化	防災講座の開催	市川町	1回/年	1回/年			1回	1回	3回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回		防災講座の開催

中播磨(市川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		期間[黒字:計画、赤字:実績]												備考
			全体	うち計画期間内	～H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35～	
自主防災組織の結成推進・活性化	出前講座等の開催	姫路市	35回/年	35回/年	H25 146回	35回 36回	35回 39回	35回 39回	35回	35回	35回	35回	35回	35回	35回	35回	
自主防災組織の結成推進・活性化	自主防災組織の結成推進、防災リーダー等の育成、出前講座 等	高砂市	全自治会(124)自主防組織化	全自治会(124)自主防組織化	84 79	84 79	86 81	124 82	124	124	124	124	124	124	124	124	全自治会(124自治会)の自主防災組織化を推進する。
自主防災組織の結成推進・活性化	出前講座	太子町	12回/年	12回/年		3	3	2	12	12	12	12	12	12	12		
自主防災組織の結成推進・活性化	自主防災組織の結成推進、防災リーダー等の育成、出前講座 等	太子町	年1回防災訓練 年1回地域防災リーダー会議	各1回/年		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
防災マップの活用	作成・支援、活用	朝来市	全7地区作成	全7地区作成		7 7											
防災マップの活用	作成・支援、活用	神河町	-	全地区作成													
防災マップの活用	作成・支援、活用	市川町	-	ハザードマップと兼用													10年前に作成済みだが、新しいものはハザードマップに組み込む予定
防災マップの活用	作成・支援、活用	福崎町	全33地区で作成	全33地区で作成	33 11	33 14	33 14	33 15	33	33	33	33	33	33	33	33	
防災マップの活用	作成・支援、活用	姫路市	72地区	61地区	H25 10	19 19	18 18	14 14	11								
防災マップの活用	作成・支援、活用	高砂市	出前講座 50回/年実施	出前講座 50回/年実施	H25 21	50 27	50 91	50 47	50	50	50	50	50	50	50	50	地域の協力が必要な事業であるため、出前講座の実施回数を作成支援目標とする。
防災マップの活用	作成・支援、活用	太子町	12回/年	12回/年		3	3	2	12	12	12	12	12	12	12		出前講座を随時開催し、防災マップ等を周知する。
(5) 浸水による被害の軽減のための体制の整備																	
水防活動等への支援	訓練の実施、資材の備蓄・提供 等	朝来市	1回/年	1回/年			1 1	1 1	1	1	1	1	1	1	1	1	市内一斉避難訓練(9月上旬実施)
水防活動等への支援	消防団水防訓練	神河町	-	-			1回 1回			1回		1回		1回			
水防活動等への支援	訓練の実施、資材の備蓄・提供 等	市川町	1回/2年	1回/2年			1回 1回	1回 1回		1回		1回		1回			

中播磨(市川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		期間[黒字:計画、赤字:実績]											備考		
			全体	うち計画期間内	～H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34		H35～	
水防活動等への支援	訓練の実施、資材の備蓄・提供 等	福崎町	-	-														
水防活動等への支援	訓練の実施、資材の備蓄・提供 等	姫路市	連合自治会に資機材配付	連合自治会に資機材配付					72	72	72	72	72					
水防活動等への支援	訓練の実施、資材の備蓄・提供 等	高砂市	市水防訓練 500人参加	市水防訓練 500人参加	H25 462	500 457	500 495	500 524	500	500	500	500	500	500	500	500	500	多様な主体の参加を促進し、防災技能の普及を図る。
水防活動等への支援	訓練の実施、資材の備蓄・提供 等	太子町	町防災訓練 650人参加	町防災訓練 650人参加		550	590	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	随時、資材等の備蓄を実施
共助の取組の推進	避難経路案内板の設置 要援護者避難対策の推進 等	朝来市	10箇所	10箇所		10 10											朝来市内全体二次避難所表示板50箇所設置	
共助の取組の推進	避難経路案内板の設置	神河町	11箇所	-	11箇所 16枚				見直し									
共助の取組の推進	避難経路案内板の設置	市川町	15箇所	15箇所						15箇所							避難経路案内板の作成設置	
共助の取組の推進	避難経路案内板の設置 要援護者避難対策の推進 等	高砂市	支援制度確立 全自治会(124)	支援制度確立 全自治会(115)	9 9	13 13	14 14	18 14	26	42	74	124	124	124	124	124	全自治会(124自治会)の協力を得て要援護者支援制度を確立する。	
共助の取組の推進	要援護者避難対策の推進	太子町	-	-													引き続き、要援護者の登録を推進する。	
(6) 協定締結に関する取り組み																		
災害時応援協定等の推進	民間事業者との協定 等	朝来市	14事業者	4事業者	10 10		1 1	2 2			1						電気通信事業者との協定が必要である。	
災害時応援協定等の推進	民間事業者との協定	神河町	11事業者	8事業者	3		7	2										
災害時応援協定等の推進	民間事業者との協定 等	市川町	4事業者	4事業者		1 1	2 2	1 1	(1～2年毎に更新)								・災害対策協力会・プロパングス ・コメリ・環境事業組合商工会	
災害時応援協定等の推進	民間事業者との協定 等	姫路市	1,100事業者	246事業者	842	27	24	35 25	35	35	20	20	20	15	15	12		
災害時応援協定等の推進	民間事業者との協定 等	高砂市	45事業者	45事業者	17	5	9	3	3	3	3	3	3	3	3	3	協定締結を推進するとともに連携強化を図り、災害対応能力の向上を図る。	

中播磨(市川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		期間[黒字:計画、赤字:実績]											備考	
			全体	うち計画期間内	～H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34		H35～
災害時応援協定等の推進	民間事業者との協定 等	太子町	26事業者	18事業者		2		2	2	2	2	2	2	2			
(7) 建物等の耐水機能																	
建物等の耐水化	電気設備等の高所設置等	朝来市	防災拠点 2箇所	防災拠点 2箇所													朝来市本庁舎(和田山) 朝来市朝来庁舎(朝来)
建物等の耐水化	電気設備等の高所設置等	太子町	太子町役場	太子町役場													庁舎のサーバールーム、非常用発電 設備を2階に設置
(8) 浸水による被害からの早期生活再建																	
フェニックス共済	加入促進	中播磨県民局	-	-		9.1%	9.3%	9.5%	9.7%								管内全体の数値のため、計画地域内の加入 率とは異なる。
フェニックス共済	加入促進	西播磨県民局	-	-		18.0%	18.1%	18.1%	18.0%								管内全体の数値のため、計画地域内の加入 率とは異なる。
フェニックス共済	加入促進	但馬県民局	-	-		15.5%	15.6%	15.8%	15.7%								管内全体の数値のため、計画地域内の加入 率とは異なる。
フェニックス共済	加入促進	朝来市	-	-		12.7%	12.8%	13.4%	13.3%								管内全体の数値のため、計画地域内の加入 率とは異なる。
フェニックス共済	加入促進	神河町	-	-		20.7%	21.1%	23.6%	25.5%								管内全体の数値のため、計画地域内の加入 率とは異なる。
フェニックス共済	加入促進	市川町	-	-		20.6%	21.0%	21.3%	21.3%								管内全体の数値のため、計画地域内の加入 率とは異なる。
フェニックス共済	加入促進	福崎町	-	-		13.4%	13.8%	14.1%	14.3%								管内全体の数値のため、計画地域内の加入 率とは異なる。
フェニックス共済	加入促進	姫路市	-	-		8.4%	8.7%	8.8%	8.9%								管内全体の数値のため、計画地域内の加入 率とは異なる。
フェニックス共済	加入促進	高砂市	-	-		13.3%	13.4%	13.7%	13.7%								管内全体の数値のため、計画地域内の加入 率とは異なる。
フェニックス共済	加入促進	太子町	-	-		14.6%	14.8%	14.9%	14.8%								管内全体の数値のため、計画地域内の加入 率とは異なる。

中播磨(市川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

モデル地区: 船場川上流地区			(実施計画)													
箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		期間[黒字:計画、赤字:実績]											備考
			全体	うち計画期間内	～H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	
1 河川下水道対策																
(二) 船場川	築堤、護岸、河床掘削、橋梁架替等	県	L=1,535m	—												前期(H26～30): 継続 後期(H31～35): 完了
	姫路競馬場 洪水調節施設整備	県	調節池	調節池			物件補償 掘削、 護岸 L=350m	掘削、 護岸 L=600m								
雨水排水施設の整備		姫路市					場内掘削 (6万m ³)	場内掘削 (2万m ³)	用地補償 完了	導水路工 事着手 場内二次 掘削開始						施設計画を策定中
2 流域対策																
広嶺中学校校庭貯留	市立学校校庭貯留	姫路市	V=786m ³	—												
増位小学校校庭貯留	市立学校校庭貯留	姫路市	V=726m ³	V=726m ³												
県立大学(新在家)	校庭貯留	県	1校	1校												
小学校・公民館への雨水貯留タンク設置	小学校・公民館への雨水貯留タンク設置	姫路市	24基	24基			23	1								公民館 6箇所 小学校 9校×2基
各戸貯留	雨水貯留タンクの設置等	姫路市	500件	500件					100	100	100	100				件数は姫路市内全域
雨水浸透柵設置(吉田町)	雨水浸透柵設置(吉田町)	姫路市	6箇所	6箇所												6箇所 6箇所
雨水浸透柵設置(幸町)	雨水浸透柵設置(幸町)	姫路市	3箇所	3箇所			9箇所	3箇所								9箇所 3箇所

中播磨(市川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

モデル地区: 船場川上流地区			(実施計画)															
箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		期間[黒字:計画、赤字:実績]											備考		
			全体	うち計画期間内	~H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34		H35~	
県管理道路における浸透側溝の整備	透水浸透側溝等の整備	県 (姫路土木)	500m	500m			120m 0m	130m 90m	250m									
姫路総合庁舎	雨水貯留タンク設置、 駐車場透水性舗装等	県	タンク設置1基、 透水性舗装等	タンク設置1基、 透水性舗装等			タンク設置 1	[駐車場透水性舗装等(庁舎の建替改修、舗装修繕の都度実施)]										[敷地面積]15,790m2 [駐車場]222台
3 減災対策																		
防災マップ	作成・支援、活用	姫路市	9地区	9地区	H25 2	2	3	2	0									地区数は姫路市内全域
地域の実情にあわせた避難計画の検討を促す	マップの作成を通じて避難について検討	姫路市・県民	9地区	9地区	H25 2	2	3	2	0									地区数は姫路市内全域

中播磨(市川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

(実施計画)

モデル地区:七種川地区																	備考													
箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		期間[黒字:計画、赤字:実績]													備考												
			全体	うち計画期間内	～H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35～														
1 河川下水道対策																														
川端雨水幹線の整備	年超過確率1/7 46mm/hr対応整備 川端雨水幹線L=700m等	福崎町	L=700m	L=700m													L=345m L=341m	L=348m L=348m	L=10m											
2 流域対策																														
ため池事前水位下げ普及啓発	流域の農業用ため池の管理者に対し、事前放流の協力依頼を行う。	福崎町	隔年の管理者講習会の開催、台風接近時等必要に応じて事前放流依頼。	—													ため池管理者講習会の実施	ため池管理者講習会の実施	ため池管理者講習会の実施	ため池管理者講習会の実施	ため池管理者講習会の実施	ため池管理者講習会の実施								
イマ谷池での雨水貯留機能確保	調整池、下流水路整備	県・福崎町	整備1式 下流水路整備 L=305m	整備1式 下流水路整備 L=305m													整備1式 1式 58m	247m												
田んぼダム普及啓発	対象農地78.7ha	福崎町															40ha 60ha	38.7ha 18.7ha												
スポーツ公園土砂・雨水分離構造の検討		福崎町																											検討時期未定	
福崎高校	校庭貯留	県	1校	1校																										
各戸貯留助成制度創設検討		福崎町																											検討時期未定	
災害に強い森づくり	災害緩衝林の造成 等	県 (姫路農林水産振興事務所)	5,337ha	2,239ha																									ひょうご農林水産ビジョン2025 事務所毎の数値のため、計画地域内の面積とは異なる。	
3 減災対策																														
地域防災マップづくり		福崎町	9地区	9地区																										
災害時要援護者プラン、名簿、個別支援計画の更新	避難行動要支援者名簿は既に作成済	福崎町	9地区																										更新時期未定	